

Contents

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1 ホワイトコートセレモニー開催 | 5 One Dayセミナー開催報告 |
| 2 足立区民対象 英語講座を開催 | 6 学内企業セミナー |
| 3 歯学部相互交流プログラム | 7 明海スポーツ |
| 4 オープンキャンパス開催報告 | 8 ヘンリー・H・タケイ博士 旭日中綬章受章 |

ホワイトコート セレモニー開催

医療従事者としての自覚と責任を

5月18日、保健医療学部口腔保健学科は「ホワイトコートセレモニー」を開催した。まず、同セレモニーの主演ともいえる特注で制作した白衣が紹介された。左胸ポケットにギリシャ神話に登場する名医アスクレーピオス（Aesculapius）が持つ杖をモチーフとした保健医療学部エンブレムをあしらい、右袖に学生氏名の刺繍を施した同学科のオリジナルデザイン。

藤内祝学部長から「医療従事者としての自覚や責任感を持ち、歯科衛生士をめざし勉学に励むように」との挨拶があり、金久弥生学科主任から学生一人ひとりに思いを込めて白衣が授与された。

その後、学生を代表して下川奈々さんから「患者様に寄り添った保健医療の実践のために、自覚を持ち、知識と技術、医療人としての感性を磨

き、仲間とともに成長し、歯科衛生士をめざす」と宣誓が述べられ、医療人としての第一歩を踏み出したことで、期待に胸を膨らませている様子が伺えた。

明海大学保健医療学部口腔保健学科は、4年制大学だからできる高度で専門的な学修や技能の修得、大学付属病院やPDI歯科診療所、そして地域の学校や施設での実習な



学生代表の下川奈々さんからの宣誓を通じて、国際未来社会で活躍できる新たな歯科衛生士を養成する。

【明海大学ならではの「保健医療学部口腔保健学科」の魅力】

- 1 人間力の形成「明海の人間力」**
 - ・自ら課題を見つけ解決する能力
 - ・新たなモノや考え方を生み出し、前に進もうとする姿勢
 - ・的確な判断を持ち、自分自身を確立する力、豊かな感性、国際性
- 2 世界を牽引する「口腔保健のスペシャリスト」を育成**
 - ・開学以来6千人以上にも及ぶ歯科医師を輩出してきた歯科医学分野での実績にもとづいた教育
 - ・歯学部付属病院、浦安キャンパス、東京都渋谷区、埼玉県入間市をはじめ地域に開かれた機関での学修
- 3 社会が求める歯科衛生士を育成**
 - ・国際理解や英語科目、海外研修を通じた「国際未来社会で活躍できる歯科衛生士」を育成
 - ・人生100年時代が求める在宅医療や介護の場面で不可欠な「歯科保健指導」に対応できる教育
- 4 勉学に励みやすい学修環境を提供**
 - ・最新機器を備えた講義棟を完備
 - ・「学生のがんばり」をサポートする奨学金制度の充実



白衣に袖を通す第一期生

地域学校教育
センター主催

英語講座を開講

昨年好評を博した足立区民対象の「大人の初級英会話講座」「おもてなし語学ボランティアブラッシュアップ講座」が6月2日から始まった。

午前の「大人の初級英会話講座」は、初級編の位置づけで英語初心者を対象として、英語で話すことの楽しさを学ぶ。午後の「おもてなし語学ボランティアブラッシュアップ講座」は、上級編だけあって参加者の英語力も高く、英語だけで会話する光景がみられた。

本講座にはそれぞれ約40人の区民が参加し、本学からはパトリツィア・ハヤシ教授、百瀬美帆准教授、タイソン・ロード准教授が講師として、また外国語学部英米語学科3年の白井萌さん、金子駿太さんもアシスタントとして参加した。学生にとっ

ても自身が学んでいる英語を教える貴重な機会となった。

教育力を地域に還元

2020年の東京オリンピック・パラ

リンピックで多くの外国人が日本を訪れる。訪日外国人の案内などで英語を使っておもてなしする機会が格段に増える中で、明海大学は英語力向上という側面から支援を行う。今後も、地域学校教育センター主導で本学のもつ教育力を地域社会に還元していく。



講座の様子

歯学部クリニカルリサーチ部が幼稚園で活動

5月17日、歯学部クリニカルリサーチ部の学生8人が、埼玉県鶴ヶ島市のかみひろ幼稚園で、歯科保健

指導に関する学外活動を行った。

同部は大学創立当初から続く歴史ある部で、老人ホームでの歯科健診



園児に分かりやすく指導するクリニカルリサーチ部の学生ら

の補助や各種歯科イベントの手伝いなど、さまざまな学外活動に積極的に参加している。

今回は、顧問の指導のもと、工夫を凝らした手作りの紙芝居や顎の模型を使用して、ブラッシング方法やう蝕(虫歯)予防の大切さを園児らに分かりやすく説明した。はじめは緊張した様子だった園児らにも次第に笑顔が見られ、楽しく参加していた。

参加したクリニカルリサーチ部部长の井手口りささん(歯学科4年)からは、「歯科の予防のことだけでなく、人前に立つときのマナーや、子どもたちに伝える難しさなども学ぶことができ、大変貴重な体験となりました」という声が聞かれ、歯科医師をめざす学生たちにとって、実り多い活動となった。

歯学部相互
交流プログラム

トゥルク大学から研修生が来学

歯学部では「国際的な歯科医師を育成する環境」を整え、海外協定校との相互交流に力を入れている。中でも、交換研修プログラムはその大きな特色のひとつ。在学中に諸外国の歯科医学の現状を学ぶことができる奨学海外研修制度を設けるとともに、研修に参加した学生が海外から研修生を迎え入れることで、継続的かつ相互的な交流が実現できるプログラムとなっている。

6月3日から6日にかけては、フィンランドのトゥルク大学から研修生2人とインストラクター2人を受け入れ、昨年の8月にトゥルク大学での海外研修に参加した本学学生が世話役を務めた。研修生らは6日に坂戸キャンパスを訪れ、本学教員による国際交流や教育・研究などに関する講義を受講した後、付属病院を見学した。昼には教職員らによる歓迎パーティーに参加し、本学



トゥルク大学の研修生ら

学生と互いの国の歯科事情について情報交換するなど、積極的に交流する姿が見られた。

研修生からは「魅力的な日本文化と大学関係者および学生たちの温

かいおもてなしにとっても感動しました。ずっと楽しみにしていた日本での研修に参加することができて大変光栄です」という声が聞かれ、実り多い研修となった。

2019年度歯学部学業成績優秀者表彰式

5月9日、坂戸キャンパスで2019年度歯学部学業成績優秀者表彰式

が行われ、学業成績が優秀で、品行方正な各学年上位10位（2年生は該



左から、パーフェクト受賞者の高橋貴司さん、片田光さん、菊池佳緒里さん、安田耕太さん

当年度入学者の上位10%)の学生52人が表彰された。これは、学生の修学意欲の向上を図ることを目的に毎年行われているもので、今年で35回目を迎える。表彰式では多くの教職員が見守る中、学年ごとに受賞者の名前が呼ばれ、草間薫歯学部長から表彰盾が授与されると、会場は温かい祝福の拍手につつまれた。

入学から毎年受賞しているパーフェクト受賞者の一人である菊池佳緒里さん(歯学科6年)からは「毎年表彰していただけたことが私のひとつの目標となり、勉強への意欲を保つことができました。現状に満足せず、引き続き志を高く持ち、全力で国家試験に挑みたいです」と語った。

オープンキャンパス開催報告

浦安キャンパス 思わず聞きたくなる体験授業

浦安キャンパスでは、5月12日、6月16日に外国語、経済、不動産、ホス



英米語学科体験授業の様子（浦安キャンパス）

ピタリティ・ツーリズム、保健医療学部志望者を対象としたオープンキャンパスを開催。

今年は開催日ごとにテーマを設け、来場する高校生にとって開催内容がわかりやすくなるように工夫した。2回目の6月16日は「なりたい自分DAY」と題して、大学での学び、ひ

いては将来の仕事に関連するような体験授業を集中的に実施。「映画『ハリー・ポッター』で学ぼう！英語の発音」や「ポテトチップスと経営分析」など、学科ごとに趣向を凝らした授業を展開した。

また、今年4月に開設した保健医療学部のブースには高校生、保護者ともに多くの参加者が訪れた。春に入学したばかりの第1期生も学生スタッフとして参加し、高校生の相談に応じる様子が見られた。

次回7月14日のオープンキャンパスでは、9月の入試に向けてAO入試の対策講座がスタートする。

坂戸キャンパス ご父母対象ガイダンスが盛況

坂戸キャンパスでは、5月26日、6月23日にオープンキャンパスが開催され、歯学部を志望する高校生や保護者が多く参加した。

特別プログラム「ご父母対象ガイダンス」では、保護者からの関心度が高い奨学金や一人暮らしに関する情報、入学後の学生生活サポートなどについて説明し、多くの保護者が参

加した。また模擬授業では、口腔内のさまざまな病症例について解説があり、真剣な表情で講義を受ける参加者の姿が見られた。

午後からは、学食体験（無料）やキャンパスツアー、個別相談が行われた。来場者からは、「とても丁寧で親切に質問にも答えてもらい参考になった」「学生生

活を楽しみながら勉強にも一生懸命な学生と話せて刺激を受けた」などの声が聞かれた。



キャンパスツアーの様子（坂戸キャンパス）

ホスピタリティ・ツーリズム 社長講座

JTB会長らが講演

ホテルや旅行、エアライン業界などに高い就職率を誇るホスピタリティ・ツーリズム学部（以下、HT学部）では、企業が求める人材の育成を目的に、実践教育に力を入れている。

HT学部の授業科目「特別講義（通称：社長講座）」では、日本のホスピタリティ・ツーリズム業界を代表する企業の経営トップを招き、オムニバス形式で業界の動向や仕事に対する考え方を学ぶ。4月から6月は、(株)JTB会長の田川博己氏（HT学部客員教授）、(株)ホテル小田急代表取締役社長の小柳淳氏、(株)帝国ホテ

ル東京総支配人の金尾幸生氏、成田国際空港(株)社長の夏目誠氏をはじめとする講師陣を招いて講義が行われた。

JTBの田川会長は、果たすべき役割が増えたことによるツーリズムを取り巻く環境の変化やツーリズムがもたらす力について解説したうえで「私は1970年の大阪万博を見て人を動かす仕事がしたいと思い、ツーリズム業界をめざした。これからのツーリズム産業には新たな発展やイノベーションの道筋を見出す人が必要。皆さん、旅に出かけて世界を知り

ましょう」と学生にメッセージを送った。

今後は、7月4日に(株)ホテルオークラ東京取締役相談役の清原當博氏、11日に日本航空(株)常務執行役員旅客販売統括本部長の二宮秀生氏を招いての講義が行われる。



講演するJTBの田川会長

One Dayセミナー開催報告

5月26日、浦安キャンパスで、外国語、経済、不動産、ホスピタリティ・ツーリズム学部（以下、HT学部）および保健医療学部のOne Dayセミナーが開催された。浦安キャンパスに設置された全学科同一日程での開催は、今年度初の試みとなった。

One Dayセミナーは、少人数定員制のため、参加者と在学生・教員との距離が近く、コミュニケーションをしっかりとれることも魅力のひとつ。参加した高校生たちは、はじめは緊張した様子だったが、体験授業やグループワークなどを通じて、次第に参加者同士で打ち解け、楽しそうに会話する姿や、在学生や教員に積極的に質問する姿が見られた。

高校生からは「オープンキャンパスでは気づかなかった学科の新たな魅力を発見することができた」「パネルディスカッションで在学生の体験談やキャンパスライフを聞くことができ、入学後をイメージすることができた」などの感想が寄せられ、いずれの学部も満足度の高いセミナーとなった。

各学部のセミナー実施内容は次のとおり。



外国語学部英米語学科ワンディセミナーの様子

■外国語学部

日本語・英米語・中国語学科の体験授業、在学生による学科紹介など

■経済学部

学科・コース紹介、体験授業、個別相談

■不動産学部

高校生のための不動産学部紹介、在学生による学部紹介・パネルディスカッションなど

■HT学部（グローバル・マネジメント メジャー）

グローバル・マネジメント メジャー紹介、英語によるホスピタリティ・ツーリズムやマネジメントに関する体験授業

■HT学部（ホスピタリティ・ツーリズム メジャー）

ホスピタリティ・ツーリズム産業における英語やホテルに関する体験授業、在学生によるパネルディスカッション

■保健医療学部

体験授業、先輩からのメッセージ、実習施設見学、ランチタイムセミナー



HT学部在学生によるパネルディスカッションの様子

One Dayセミナー 要予約

7月21日(日)

経済学部、
ホスピタリティ・ツーリズム学部

8月4日(日)

外国語学部、経済学部、不動産学部、
ホスピタリティ・ツーリズム学部、保健医療学部

場所：明海大学浦安キャンパス

(高校生・保護者限定／完全予約制／参加費無料)

お問い合わせ／企画広報課 TEL:047-355-1101

※開催時間は学部によって異なります。

※プログラム等は変更となる場合があります。

※予約方法等の詳細は本学公式HP (<http://www.meikai.ac.jp>)
をご覧ください。

学内企業セミナー 明海生を積極採用する企業を招く

5月と6月に、浦安キャンパスで4年生を対象とした学内企業セミナーが開催され、多くの学生が参加した。このセミナーは、さまざまな企業の採用担当者が会社概要・仕事内容・採用情報などを学生に直接伝える場であり、例年多くの学生がここでの出会いをきっかけに就職内定を獲得している。

6月13日と14日に行われたセミナーには、サービス・情報通信・建設・輸送・流通・商社・メーカーなどの幅広い業種から、62社が参加した。学内で開催されるセミナーならではの企業を身近に感じられる雰囲気の中で、学生たちは積極的にブースを訪問し、熱心に説明を聞いていた。セミナーに参加した学生は「仕事内容や職場の雰囲気などについて、直接詳しい話を聞くことができた」「今まで話を聞いたことがな



真剣な眼差しで採用担当者の話を聞く学生

い業界の企業ブースに訪問し、就職活動における視野が広がった」「今後の採用スケジュールなど、詳しい話をじっくりと聞くことができた」と感想を話した。

本学では、早い段階から学生の就

業意識を高めるために1年次からキャリア教育を行っているほか、就職ガイダンスやさまざまな講座・セミナーを開催し、就職活動に挑む学生たちを万全の体制で支援している。

就職ガイダンス 就職活動への意識づけを早期に実施

6月4日、浦安キャンパスで3年生を対象とした就職ガイダンスが開催され、約250人の学生が参加した。

本学では、学生一人ひとりの夢の実現を支援するため、入学時から就職内定まで4年間一貫して継続するキ

ャリア教育を行っている。中でも、3年生の6月からは、全4回にわたって就職に関するガイダンスを開催し、就職活動の時期別に必要な知識やアクションを

学生にアドバイスしている。

今回の就職ガイダンスでは、(株)ソーシャルデザイン研究所の福島直樹氏を講師として招き「行きたい会社の見つけ方～インターンシップに行こう！～」をテーマに講演が行われた。福島氏は業界・企業研究の方法としてインターンシップに参加する必要性を説き「やりたいことや第一志望の企業を発見できる。さらに、仕事に対する理解が深まることで、入社後のミスマッチ防止にもつながる」と話した。

真剣な表情で講演に耳を傾け、福島氏からの問いかけに積極的に答える参加学生からは、就職活動に対する意欲が早くも感じ取られた。



インターンシップ参加の重要性を説く福島氏

明海スポーツ

春季リーグで大健闘!

体育会公式ホームページ <http://meikai-sports.jp>

体育会女子バレーボール部

本格始動で快進撃!

今年4月に創部された女子バレーボール部が、4月から5月にかけて行われた「2019年度関東大学バレーボール春季リーグ」8部で優勝し、7

部への昇格が決定した。

8部Aで1位となった同部は、順位決定戦で8部B1位の東京立正短期大学と対戦。新規加入チーム同士、

譲れない戦いとなったが、見事ストレートで

勝利を収めた。1セットも落とすことなく開幕から5連勝し、破竹の勢いで昇格を決めた。これまでの結果を受けて太田豊彦監督は、「始まったばかりのチームで課題は多いが、良いスタートを切ることができた。秋季リーグでも勝ち上がり、来年の春には6部リーグ昇格をめざしたい。そのためにもチームの結束力をさらに高め、レベルアップを図りたい」と意気込みをみせた。

8部リーグの試合結果は次の通り。

【春季リーグ 試合結果】

第1節	4/28(日) VS フェリス女学院大学	25-5、25-4
第2節	4/28(日) VS 東洋英和女学院大学	25-2、25-8
第3節	5/12(日) VS 相模女子大学	25-7、25-8
第4節	5/12(日) VS 日本女子大学	25-7、25-3
順位決定戦	5/18(日) VS 東京立正短期大学	25-13、25-18



体育会女子バレーボール部

体育会サッカー部

巻き返しを図る!

5月から7月にかけて行われている「2019年度千葉県大学サッカーリーグ1部春期リーグ」で、体育会サッカー部は3勝1敗と現在3位につけ

ている。8校の総当たり戦で行われている同リーグでの優勝をめざし、負けられない戦いが続いている。

これまでの結果を受けて八津川義

廣監督は「今年の4年生は

8名しかいないが、少人数ながらもチームをまとめようと努力し、一人ひとりがさまざまな面でサッカー部のために貢献してくれているおかげで、昨年以上にチームとしてのまとまりを感じている。こうしたことが、チームとしての結果に繋げられるよう、選手・スタッフ全員で頑張っていきたい」と語った。

試合結果・試合日程については以下の通り。

【春季リーグ 試合結果・試合日程】

第1節	5/26(日) VS 東京理科大学	4-0
第2節	6/2(日) VS 千葉大学	3-0
第3節	6/16(日) VS 江戸川大学	1-2
第4節	6/23(日) VS 城西国際大学	2-0
第5節	6/30(日) VS 中央学院大学	
第6節	7/7(日) VS 国際武道大学	16:00KO @明海大学G
第7節	7/14(日) VS 千葉商科大学	16:00KO @明海大学G



体育会サッカー部

ヘンリー・H・タケイ博士 旭日中綬章受章

本学の名誉博士・客員教授であるヘンリー・H・タケイ博士が、歯周病分野における日本・アメリカ合衆国間の学術交流の促進および日本の歯周療法学の発展に寄与したことにより「旭日中綬章」を受章した。

歯周病学の世界的権威であるヘンリー・タケイ博士は、1992年からカリフォルニア大学ロサンゼルス校（以下、UCLA）と明海大学および姉妹校

の朝日大学と相互交流を開始し、共同プロジェクトの一環として、生涯研修事業^(※)の発展に寄与してきた。また1993年には、3大学間で学生間交流プログラムの礎を創り、明海大学・朝日大学からUCLAへ留学した教員や学生に対し全面的なサポートを行い、生涯研修事業の創設と普及に尽力した。

旭日中綬章を受章したヘンリー・H・タケイ博士



Henry H. Takei, D.D.S., M.S.

- ・カリフォルニア州ロサンゼルス生まれ
- ・Marquette University（マルケット大学）卒業
- ・カリフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）歯学部 歯周療学科臨床学教授
- ・専門分野：歯周形成外科、歯周組織再生療法、歯周解剖学および組織学、非外科的歯周治療
- ・歯周病学における世界的権威で、半世紀にわたり、研究者として貢献し、世界中で行った講義やセミナーは600を超え、またUCLAでは200以上の教育プログラムに携わった。2006年にはアメリカ歯周病学会（APP）から、もっとも優れた臨床医に贈られる「Master Clinician Award」を受賞。
- ・日系3世である博士は、日本歯科界との架け橋として日本の大学との間に、UCLA Continuing Dental Education Course や歯学学生交換プログラムの設立に尽力した。

（※）生涯研修事業とは

明海大学歯学部生涯研修では、高度な専門的知識と技術を持つ総合臨床歯科医師の育成を行うことが重要であると考え、2014年度から歯科総合医育成コース認定医制度を開設している。さまざまな歯科口腔領域に関わることでできる医療人として、生涯にわたり高い専門性を保ちつつ総合医として患者の信頼を得るような高度の総合歯科医師を養成する制度で、3段階に分けた体系的プログラムを提供。

◇基礎的臨床教育

一定の知識・技術を有し、適切な診断と治療を行うことができる。

◇実践的臨床教育

保存修復系治療・補綴治療の基本・口腔外科インプラント治療などの知識・能力を高めた口腔機能の向上に寄与できる。

◇高度専門的臨床教育

歯周病・インプラント治療・補綴治療等の知識・能力を高め、口腔機能や全身的な評価ができ、なおかつ豊富な臨床経験を有する。

生涯研修公式HP <https://www.m-a-univ-ce.com>

Open Campus 2019

各日程の特別プログラム等は本学公式HPをご覧ください。
<http://www.meikai.ac.jp>

浦安キャンパス 10:00~15:00 予約不要

外国語／経済／不動産／ホスピタリティ・ツーリズム学部／保健医療学部

7月14日(日)、7月28日(日)、8月18日(日)、9月29日(日)

オープンキャンパス（入試相談会）要予約

8月25日(日)

お問い合わせ／企画広報課 TEL 047-355-1101

坂戸キャンパス

10:30~16:00 予約不要

歯学部 ※10月はけやき祭同時開催

7月21日(日)、8月25日(日)、
10月12日(土)、10月13日(日)

お問い合わせ／歯学部入試事務室
TEL 049-279-2852